



パワー・ofステージ



市民茶会



キラキラ夢コンサート

コラ☆フェス2012 開催しました

平成24年11月11日(日)、ささえ愛センターとレディヤンかすがいの2会場で、コラ☆フェス2012を春日井市民会議カエル65との共催で開催しました。

当日はあいにくの雨でしたが、延べ1,549人の来場があり、参加団体はそれぞれ他の団体とコラボして、参加者を楽しませました☆



海外ボランティア活動ってなあに？



世界の民族衣装 きてみて 体験しよう！



映像配信



一輪挿しをつくろう



地震実験をしよう



ネームシールづくり



おがくず粘土づくり



ストローハウスづくり



竹細工をつくろう

一服亭かちがわ

春日井市妙慶町。おもむきのある門構えのお住まいに「一服亭」の看板があります。“ここはどんなところ？”とよく聞かれますが“コミュニティハウス「住み続けるまちづくり」”を目標にして活動を広げてみえます。今回は、発起人の店長・伊藤弘美さんと理事長の渡辺壽さんにお話を伺いました。



伊藤さんと、理事長の渡辺さん(右)

1. 『一服亭かちがわ』のきっかけ

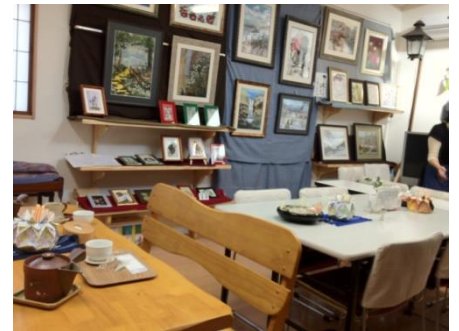
発達障がいを持つ娘さんのお母さん・伊藤さんは、子どもの将来が気がかりで、“何かできることはないか”と考え続けていました。一方、娘さんの指導教員だった渡辺さんは、“障がいのある子が卒業したあとのフォローが不十分ではないか”と思い悩んでいました。地域で孤立しがちな障がい者の居場所を作りたいというお二人は試行を続け、伊藤さんの実家の離れと納屋を取り壊し「一服亭」を建てました。今はお年寄りの居場所にもなり、ご近所の口コミで、支援の輪が広がっています。



妙慶公園の北東にあります

2. どんな活動をしていますか？

高齢者、障がい者、地域の人が集まり、みんなで支えあい、ともに喜びあえ、助け合えること。言うなれば「昔の長屋」のような居場所にしたいと考えています。人が集まりやすいように飲食を提供し、常連さんが特技を生かしてミニ講座を開いたり、できた作品を広間の壁や棚に飾って展示会を開催したりしています。



作品が並び、賑やかです

(この日は大きなクリスマスのパッチワーク・タペストリーとツリーグッズ、自然素材の花や茎・葉を生かした絵画や、手芸作品がたくさん並んでいました。時節に応じてスタッフと常連さんでこまめに変わるそうです。)

現在は引きこもりや不登校の子の居場所としての意義を強く感じています。高齢者や障がい者は、デイサービスや作業所といった行き先があるので、「一服亭」は引きこもりの子の居場所としての役割が大きくなっています。適応教室にも行けない引きこもりの子や青年が、外へ出る“一歩目”としてここへ来てもらえるように取り組んでいます。青年の方が作った作品をみんなに見てもらったり販売したりして、少しでも心を通わせられるようスタッフ一同で取り組みながら、少しずつコミュニケーションをとれるように接しています。

3. 活動の喜びは？

ここに集う皆さんは、自分のやれることを行なっています。“私は掃除を。私は接客を。私は干し柿づくりを。私は壁装飾のレイアウトを。料理を。”と、とにかくマイペースです。一服亭で必要なことのほとんどは、スタッフや常連さんの手で賄っていて、コミュニティハウスとしては理想的な姿だと思います。また、私たちの活動の想いが口コミで地域の人にご理解いただき、人の輪の広がりを実感できたときには、とても嬉しいです。他にも、デイサービスの訪問先になっているなど、地域の輪で孤立を防ぐことに貢献できているのは、大きな喜びです。



4. 最後に一言どうぞ

引きこもりの子は、かなり多くいると思います。彼らがそのまま大きくなると、親が年を取ってしまいます。そうなる前に、噂から声を掛けてここに来てもらい、地域の人とともに生きていくことに繋げていきたいです。そのためにも、一服亭を「肌の温もりが感じられる、顔の見える関係を築ける場所」「障がい者が胸を張って来られる場所」にしたい。そして、引きこもりの子、障がい者、地域の人が、「一服亭かちがわ」で繋がってともに生きていくことができたらと思っています。

取材後記

細部にまで工夫を凝らして設計された「ハード(建物)」にも感心させられましたが、そこで展開されている「ソフト(取り組み)」にはもっと驚かされました。必要なことのほとんどは、ここに集まる人たちが自然発生的にできてしまっているのです。「人的な自給自足」とでもいうべきこのスタイルは、地域にしっかりと根ざしていることの表れだと感じました。

団体向けセミナーのご案内

助成金獲得セミナー

日時：平成 25 年 2 月 14 日（木） 14 時から 16 時まで

場所：ささえ愛センター

内容：助成金申請に共通する団体情報を始め、申請書の書き方のコツをお話しします。

2 月 28 日（木）には団体情報を添削する個別相談会も開催！

会計セミナー

日時：平成 25 年 3 月 20 日（水・祝） 10 時から正午まで

場所：ささえ愛センター

内容：NPO 法人、法人化を目指す任意団体、興味のある方を対象に、NPO 会計について NPO 法人で活躍中の税理士さんを講師に招いて開催します。

市民活動団体イベントカレンダー



日	時刻	イベント名	内容	団体
1月12日(土)	11:00-14:00	新春餅つき大会地域交流イベント	中央通1丁目52番地セントラルビル「ベスト」及び喫茶「ひ麻わ利」にて参加出入り自由 参加費:300円	一般社団法人あいち障がい者自立支援協会
1月13日(日)	12:30	ドキュメンタリー映画上映会「311:ここに生きる」と展示会	レディヤンかすがい 参加無料 先着順 託児受付 1月8日まで	かすがい女性連盟
1月19日(土)	10:00-12:30	なごや環境大学「冬鳥を通して生物の多様性を体感」(短時間の座学の後、野外で野鳥の観察)	少年自然の家 先着20人 参加費330円 児童から大人まで 91-7828(太田)へ申込み	かすがい東部丘陵自然観察会
1月19日(土)	13:30-17:00	親の会定例会	ささえ愛センター第5集会室 資料代300円	不登校・いじめに悩む親のホットスペース「ひなたぼっこ春日井」
1月19日(土)	13:30-17:00	「不登校の子ども達の交流会」	ささえ愛センター第4集会室 資料代200円 対象:不登校の子ども達、その兄弟 学生ボランティアと一緒にゆったりと楽しい時間を過ごしてもらいます。	不登校・いじめに悩む親のホットスペース「ひなたぼっこ春日井」
1月26日(土)	7:30-9:00	ふれあい緑道のゴミの清掃	落合公園集合 ゴミ袋トング等は会で用意	ウォーキング春日井同好会
1月26日(土)	9:30-13:30	子育て支援事業「ちびっこ探検隊“竹パンとシチューをつくろう”」	対象:1~2歳のお子さんと保護者 参加費:一人600円 春日井市少年自然の家 第3駐車場集合 1月1日より受付。参加日、お子さんの名前、生年月日、参加人数、住所、電話番号を添えて小林 morinotankentai@yahoo.co.jp まで	森のたんけんたい
2月9日(土)	9:00-12:15	障害者自立支援法勉強会	中央通1丁目52番地セントラルビル「ベスト」にて定員30名 会員無料 非会員500円	一般社団法人あいち障がい者自立支援協会
2月17日(日)	7:10-18:00	横山英虞湾展望コース 展望台から英虞湾を望む	落合公園集合 会員3,800円 非会員+300円	ウォーキング春日井同好会
2月23日(土)	7:30-9:00	ふれあい緑道のゴミの清掃	落合公園集合 ゴミ袋トング等は会で用意します	ウォーキング春日井同好会
2月23日(土)	9:30-13:30	子育て支援事業「ちびっこ探検隊“おこしものを作ろう”」	対象:1~2歳のお子さんと保護者 参加費:一人600円 春日井市少年自然の家 第3駐車場集合 2月1日より受付。参加日、お子さんの名前、生年月日、参加人数、住所、電話番号を添えて小林 morinotankentai@yahoo.co.jp まで	森のたんけんたい
3月23日(土)	8:00-12:00	犬山城下町ウォーク	落合公園集合 各自の車の乗り合いで出発	ウォーキング春日井同好会

発行:春日井市市民活動支援センター(ささえ愛センター)

〒486-0837 春日井市春見町3番地 TEL:0568-56-1943 FAX:0568-56-4319